

おかげさまで 40周年

当院は、昭和48年に桑原高井病院の旧施設を解体し、「松山リハビリテーション病院」となり、今年で40周年を迎えます。また、併設の「介護老人保健施設 高井の里」は昨年、開設20周年を迎えました。

当法人のあゆみ

大正7年7月	創設者 桑原寛一が現在地に杏順堂 桑原医院を開設
昭和32年10月	医院を廃止し、「桑原病院」を開設
昭和42年3月	名称を「桑原高井病院」に改称
昭和43年10月	桑原高井病院をリハビリテーション専門病院とする
昭和48年11月	桑原高井病院の旧施設を解体し、リハビリテーション病院施設を開設し、名称を「松山リハビリテーション病院」に改称
昭和49年5月	松山リハビリテーション病院の経営主体として医療法人財団慈強会を設立
平成4年9月	老人保健施設「ライフ・ケア・プラザ」(現在の「高井の里」)を開設
平成5年11月	東松山訪問看護ステーションを開設
平成8年3月	リハビリテーション総合承認施設許可を受ける
平成13年5月	回復期リハビリテーション病棟を設置
平成14年2月	松山リハビリテーション病院全館建替え工事を着工(平成17年6月全館完成)
平成18年1月	国土交通省から重度後遺障害者短期入院協力事業の指定を受ける
平成20年4月	高次脳機能障害支援拠点機関の指定を受ける
平成21年2月	日本医療機能評価Ver.5.0の認定を受ける
平成22年7月	高次脳機能障害支援室を設置
8月	365日リハ提供体制を開始
平成24年1月	療養病棟に日本慢性期医療認定病院の認定を受ける
平成25年4月	高井の里 増改築工事竣工予定

40年

21年



往診に行く桑原寛一先生



旧松山リハビリテーション病院



開放感のある訓練室でのリハビリ



多職種を交えてのリハ回診の様子

夏には、右記のイベントを計画しています。

今後も、より地域に根ざした「患者様に選ばれる病院、選ばれ続ける病院」を目指した医療を提供できるよう、職員一丸となって研鑽を続けていきます。

松リハ40周年・高井の里20周年記念行事

月日・時間	内 容
8月16日(金) 19:00~【予定】	松リハ40周年・高井20周年記念祝賀会 ＜松山全日空ホテル＞
8月17日(土) 14:00~17:00 【予定】	松リハ40周年・高井20周年記念市民講座 ＜テクノプラザ＞
8月17日(土) 18:00~	高井の里 夏祭り ＜高井の里 駐車場 他＞



平成25年度 新入職員紹介



本年度は、新たに23名の新卒者が当法人へ入職しました。

4月1日に当院9階の大会議室で行われた入職式では、木戸理事長より「地域に根ざした医療を提供できるよう、多職種で連携して頑張りましょう。」との激励の式辞がありました。

新入職員の皆さんは、その後様々な研修を受けた後、各部署へ配属されました。よろしくお願いたします。



Q.新入社員の皆さんに質問です!
①趣味・特技 ②意気込みを一言

リハビリテーション部		
理学療法士 (PT)	岡本 侑也	①何にでもマヨネーズをかける ②すべての感覚を研ぎすまし早く社会人に慣れたい。
	坂元 芹	①お菓子づくり ②笑顔で思いやりのある対応で一生懸命頑張ります。
	穴戸 康弘	①マンガ・カラオケ・ボーリング ②チームの足を引っ張らないよう全力で頑張ります。
	鈴木 裕一	①トライアスロン ②大好きな松山で働けることが楽しみです。
	鶴原 剣司	①音楽鑑賞 ②はやく職場の雰囲気になれるように頑張りたいです。
	福田 春花	①映画鑑賞 ②患者さんの心に寄り添えるPTになりたいです。
	三瀬 洋平	①テニス・写経 ②無巧徳
作業療法士 (OT)	池田 明代	①読書 ②明るく笑顔で頑張ります。よろしくお願いたします。
	渡部 真美	①バレーボール ②笑顔と誠意を持ち、与えられたことに最善を尽くす。
言語聴覚士 (ST)	石井 亜季	①DVD鑑賞 ②患者様に元気を与えられるように頑張ります!
	松本 智里	①温泉巡り ②笑顔を忘れずさわやかなSTを目指します。

看護部		
看護師	小西 春華	①音楽鑑賞 ②患者様に寄りそった看護ができるように頑張る!
	中島 里穂	①運動、ピアノ演奏 ②いろんな人たちの記憶に残るような看護師になりたい。
	宮田 絵理子	①DVD鑑賞・音楽鑑賞 ②笑顔で明るく患者様から信頼される看護師になりたい。
介護福祉士	越智 携人	①読書 ②利用者様に信頼される介護福祉士になるよう頑張ります。
	門松 祐樹	①スポーツ観戦、野球 ②患者様のお役に立てるような介護士になりたいです。
	田口 未友希	①音楽鑑賞・スポーツ観戦 ②優しく元気な介護福祉士になれるよう頑張ります。
	佃 賢太	①将棋、釣り ②少しでも良い生活を、少しでも良い介護を提供します。
	橋本 璃弥	①音楽・ライブに行くこと ②尊敬の心をもって優しい介護福祉士になりたいです。
介護員	濱田 彩	①音楽鑑賞・のんびりすること ②笑う門には福来る!笑顔な介護士になりたいです!
	福井 りな	①ドライブ ②いつも笑顔を忘れずに頑張りたいと思います。
	森本 唯	①旅行・買い物 ②少しでもお役に立てるように一生懸命頑張りたい。

医療社会相談部		
医療ソーシャルワーカー	嘉数 晴樹	①スポーツ ②沖縄の心と熱い思いを持ってがんばります。



松リハ★スペシャリスト

No.1 高次脳機能障害相談支援コーディネーター

高次脳機能障害相談支援コーディネーターの仕事って？

高次脳機能障害相談支援コーディネーターというのは、平成18年に全国で開始された高次脳機能障害支援普及事業という厚生労働省の事業に定められているものです。皆様にもいつもお手伝い頂いている支援拠点機関活動（講習会など）もこの事業の一環になります。

難しい話はさておき・・・愛媛県ではコーディネーターを当院の院長木戸、OT福田、MSW伊賀上の三人としています。高次脳機能障害に関する外来・入院相談を入り口として、診断・評価・制度利用・地域生活（就労・就学・サービス利用に向けた支援など）の出口までを、コーディネーターを始めとして高次脳機能障害支援室、他院内の皆様の力をおかりしながら患者様の支援にあたっています。必要に応じてですが、積極的に訪問型の支援も行ってきました。日々の患者様の支援を第一に、また高次脳機能障害者に対するよりよい支援が各地域で普遍的に行えるような施策提言も行っていけるよう頑張っています。また研修会の講師や愛媛県下における公的会議に呼ばれることも増えてきました。見えにくい活動ではありますが、地道にコツコツと実績を積み、当院の名前を広めるべく、学会における発表や研究活動にも取り組んでいきたいと思っております。今後もご協力をよろしくお願い致します。

（高次脳機能障害相談支援コーディネーター 福田、伊賀上）



口腔ケアのポイント

回復期ハシロズ No.3

今回は、「口腔ケアの基本」についてお伝えします。

基本は、歯ブラシなどで口腔内を清掃し、できるだけ口腔内の細菌を減少させることです。ただ、対象者の病態は千差万別であり、それぞれのケースにおいての工夫が必要となります。また、口腔ケアはできるだけ自分でブラッシングしてもらうことにより、QOL（生活の質）の向上につながったり、毎食後のブラッシングをベッド上ではなく洗面所で行なうことにより、生活のリズムをつくることにもつながります。下記の「口腔ケアのポイント」を参考に、日々のケアを心掛けましょう。

（回復期リハ認定看護師 森）

★口腔ケアのポイントは…？

①	口腔内をよく観察する	口腔内の状態によってケアの方法もアレンジが必要となります。
②	保 湿	乾燥している場合は、保湿剤を塗布し、マッサージなどをして潤してから口腔ケアを行ないます。
③	粘 膜 ケ ア	口腔ガーゼやクルリーナブラシで粘膜もマッサージするように拭き取ります。
④	ブラッシング	食べていない場合でも、歯のブラッシングは必要。 歯を一本ずつ磨くつもりで、歯と歯茎の間・歯と歯の間はとくに丁寧に。
⑤	歯の治療・義歯の調整	かみ合わせが悪いと、咀嚼力が悪くなり、嚥下力が低下します。
⑥	マ ッ サ ー ジ	粘膜ケアの際に、ガーゼやブラシで内側から筋を伸ばすようにマッサージします。
⑦	感 覚 刺 激	ケア自体が圧刺激となる他、水にレモンやハッカを数滴入れた物や冷水を使用すると知覚が良くなります。

患者様の状態にOSと、なかなかこの歯の口腔ケアを行なえないケアもあるかもしれませんが、この基本を知っていただければ、少し効果の思いケアができると思います。



医療安全情報

医療安全に対する看護部の取り組み

当院では、月一回の定例RM看護部会を開催して、看護部内で発生したインシデント・アクシデントの事例について問題を共有し、リスクマネージャーによる原因・分析・改善策の立案などをマネジメントしています。

分析することで、単純ミスに見えるような一つのエラーにも必ず背景に要因が潜んでいることが分かってきます。

共通して発生する事例や重要ケースについては、報告書の内容を分析・考察する中から得られた情報を事故防止対策として「RM安全情報」を配布し、タイムリーな事例の情報発行を行い、現場へのフィードバックを図っています。

「患者さんの安全を守る」ことが看護の基本であり、信頼される看護が提供できるよう今後も活動に取り組んでいきます。

（医療安全管理者 土居）



部署紹介 — リハビリテーション部

私たちリハビリテーション部は、PT61名、OT52名、ST17名、助手5名、事務1名の計136名(平成25年4月1日現在)で構成されています。

リハビリテーション(rehabilitation)とは、re(再び)+habilis(適した)の二つの単語から成る言葉で、病気や怪我等で後遺症を負った状態から「本来の状態への回復」「再び適応した状態へもどること」といった意味があります。ここで述べられている後遺症とは、体の機能の事だけでなく、日常生活での制限や社会参加への有無も含めた、大きな概念を指しています。そのためリハビリテーションのプログラムも、医師の指示の下、患者様一人に対して複数の専門職が協業して当たっています。



Physical Therapist

理学療法士

PTとは日本語で理学療法士と訳されており、主に基礎体力や筋力の向上といった身体に関する専門職です。また寝返り起き上がりなどの基本動作や歩行といった生活上の基盤となる動作の訓練を主に行っています。また必要に応じて杖や装具などの紹介も行っており、患者様の自立に向けた援助を行なっています。

Occupational Therapist

作業療法士

OTとは作業療法士と訳されています。「作業」と書かれるとあまり具体的なイメージがわかないかもしれませんが、トイレや着替えなど日常生活で困っていることや、ご自宅での生活に向けての調理・洗濯といった家事動作訓練を行っています。それ以外にも手工芸などを用いた手先の訓練や退院後の生活再建にむけ、患者様個々に応じた援助を行なっています。

Speech-Language-Hearing Therapist

言語聴覚士

STとは言語聴覚士の意味です。会話が難しくなった方への会話練習や発声練習などを行っています。それ以外にも摂食訓練といった口から物を食べる練習も行なう専門職でもあります。会話や食事は基本的な欲求でもあり、また生活の大きな楽しみでもあります。再び楽しみのある生活を取り戻せるよう援助を行なっています。

当院ではこれらの専門職が患者様個別にリハビリテーションを行なうことにより、もっとも適した訓練を、オーダーメイドで提供させていただいています。スタッフ総勢100名を超える大所帯で、若いスタッフが中心の部署ではありますが、リハビリテーション部の理念として「心・和・技」を掲げ、全員が一丸となって心と技の研鑽を積み、和をもって他職種との協業を進めています。

(作業療法士 片上)



医療法人財団 慈強会

松山リハビリテーション病院

(財)日本医療機能評価機構認定病院

〒791-1111 松山市高井町1211番地

TEL.089-975-7431 FAX.089-975-1670

ホームページアドレス <http://www.jikyokai.or.jp>

許可病床 326床・6病棟(回復期病棟160床・一般病棟116床・療養病棟50床)

日本リハビリテーション医学会研修施設

●交通のご案内 伊予鉄久米駅より伊予鉄ループバス約15分 タクシー約5分

●関連施設紹介

介護老人保健施設 高井の里

TEL.089-975-7761 FAX.089-976-5779

東松山在宅ケアセンター

東松山訪問看護ステーション TEL.089-975-7425

東松山居宅介護支援事業所 TEL.089-975-6158

東松山訪問介護事業所 TEL.089-970-1238

社会福祉法人 慈光会 介護老人福祉施設 ていれぎ荘

TEL.089-975-5558 FAX.089-975-9300

〈松山市委託事業〉松山市地域包括支援センター 小野・久米地区

TEL.089-970-3761 FAX.089-975-7620

編集責任者 事務長 武井淳二